

栄養豊かな緑黄色野菜

コマツナの カルシウム強化栽培



品質向上！
食味向上！
鮮度保持！

コマツナはカルシウムが豊富で、ガンの予防効果が高いビタミンC・E
とカロチンをバランスよく含み、貧血予防となる鉄分も多く含んだ
健康志向の野菜です！！

【硫酸カルシウム肥料】



カルゲン®

〔粉状・粒状〕 15kg入り

コマツナ栽培の特長

- ◆ 生育適温は 15℃～30℃で冷涼な気候を好む
- ◆ 耐寒性が強く、氷点下以下になっても枯死しない
- ◆ 極度の粘土質土壌は好まないが、土壌の適応性は広い
- ◆ 根が比較的浅根性であるため表層土が乾燥する状況では生育に及ぼす影響が大きい
- ◆ 生育に適した土壌 pH は 5.5～6.5 で有機質に富み、保水力があり、排水の良い圃場を好む
- ◆ 栄養価の高いコマツナは緑黄色野菜として見直されおり、年々生産量と消費量が増加している
- ◆ カルシウムの効果でチップバーン対策や葉・茎を丈夫して、より栄養価（カルシウム含量）を高める

養分吸収量（収穫 1 トン当たり） kg

チッソ N	リン酸 P ₂ O ₅	カリ K ₂ O	カルシウム Ca	マグネシウム Mg
4.4	1.3	6.5	2.7	0.4

カルゲンとは・・・

- ◆ カルシウムとイオウが結びついた石膏（農業用石膏）を主原料に製造したカルシウム特殊肥料
- ◆ 酸性のカルシウム肥料ですから土壌の pH が上昇することなく、連用することで土壌を団粒化して、有効微生物の繁殖を促す
- ◆ 石灰類（炭カル）に比べ約 170 倍水に溶けやすく、作物に吸収されやすい水溶性のカルシウム肥料
- ◆ 作物が健全に生育するために必要なカルシウムの養分補給に最適
- ◆ 特に、窒素過剰による生育障害を軽減（拮抗作用）

カルゲン施用量（当社推奨基準）

	施用方法	施用量	備考
元 肥	全面土壌混和	2～4 袋/10 a	定植前（他の肥料と同時施用）
追 肥 1	全面に施用	1～2 袋/10 a	隔植替え毎に施用
追 肥 2	葉面散布 （ネオカル水和剤又は カルゲンβ液剤）	100～150ℓ/10a	1,000 倍液を 2～3 回散布 農薬と混用可能 （銅剤・アルカリ剤を除く）

☆ 上記の施用量は標準です。土壌診断を基準に施用量を増減してください。

☆ 酸性土壌の場合は石灰類等を加用してください。

☆ 詳しくは、お近くの販売店または営農指導員の方へお尋ねください。

《総販売元》



吉野石膏販売株式会社